

令和6年度 認知症の日&月間(世界アルツハイマーデー&月間) 取組事例報告シート

(あて先) 日本図書館協会 認知症バリアフリー図書館特別検討チーム
メールアドレス: djla@jla.or.jp

自治体名	都道府県	埼玉県	市区町村	南埼玉郡宮代町								
図書館名	宮代町立図書館											
連携先 該当に○	☐	庁内他部署 (右記に連携先名を記入)										
	☐	その他 (右記に連携先名を記入)	宮代町立図書館									
取組	展示				配布物			その他				
	資料	パネル	POP(本の紹介文)	その他	チラシ・パンフレット	ブックリスト・バスファインダー	その他	市民向け講座	映画会	職員向け研修	新聞等のメディア取材	その他
該当に○→ (ドロップダウン)	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐		☐	

内容

■認知症にフレンドリーな社会に向けた合同展Vol. 5
○パネル展示「あしたのわたしと認知症」
会期: 2024年9月22日(日・祝)～10月14日(月・祝)
会場: 宮代町立図書館展示ホール
主催: 宮代町立図書館
協力: 宮代町(健康介護課)、宮代町社会福祉協議会、日本工業大学
内容: 9月の「認知症月間」を受けて、認知症への正しい理解を深めるための書籍・情報、関連する町内の取組みの情報、世代間の心の交流などのパネルを展示した。
展示物: 認知症関連本、介護のプロが選ぶ「この本おすすめコメント集」、見守りシール、町内小学生が描いた絵手紙
配布物: ブックリスト、バスファインダー、宮代町「わたしたちの認知症ケアパス」、宮代町「もしもの時のわたしノート」、宮代町「高齢者困りごとサポート」、埼玉県「みんないつかは年をとる」1～11、介護者サロンみやしろ、みやしろ傾聴ボランティア、手話サロン、笑いヨガ宮代

※写真(展示内容等)は、こちらに貼付けてください。

チラシ等の作成物は3ページ目に貼付け欄があります。





内容



※写真(展示内容等)は、こちらに貼付けてください。

チラシ等の作成物は3ページ目に貼付け欄があります。

内容

○特別映画会「記憶の葉っぱ」

日時：2024年9月23日(月・振替休日)14:00～14:50

会場：宮代町立図書館ホール

主催：宮代町立図書館

協力：宮代町(健康介護課)、宮代町社会福祉協議会、日本工業大学

内容：認知症をテーマにした映画会を催した。83名参加。

○よみうり回想サロンin宮代 昭和20年代編、ポッチャかるた

日時：2024年9月29日(日)14:00～15:30

会場：宮代町立図書館ホール

主催：宮代町立図書館

協力：宮代町(健康介護課)、宮代町社会福祉協議会、日本工業大学

内容：認知症の予防に効果があるといわれている回想法。昭和20年代の新聞記事や関連映像が収録されたDVDを鑑賞した。また、宮代町社会福祉協議会が作成した「宮代みんなのふくしカルタ」をポッチャ形式でおこなった。19名参加。



※写真(展示内容等)は、こちらに貼付けてください。

チラシ等の作成物は3ページ目に貼付け欄があります。

『記憶の葉っぱ』

日時 9月23日(月・祝) 14:00~14:50

場所 宮代町立図書館 ホール

町内循環バス 保健センター前 徒歩1分
宮代町立図書館入り

作品紹介

2018年にNNNドキュメントで全国放送、2019年ギャラクシー賞を受賞した至高放送の
秀作テレビドキュメンタリー『薫ちゃんへ』を、オール愛媛ロケ・オール愛媛キャストで完全テレビドラマ化。
全国で感動を呼んだ“愛媛キャストで一緒に夫婦の物語”は、視る人に“生きる勇気”と“ぬくもり”を伝えます。

出演： 映画俳優 松本久美（劇団 D.S. みそ汁定食）
脚本・演出： 岩城一平



ストーリー

愛媛県伊方町で特産まじく暮らす金草一広さんと薫さんご夫婦。
だが、薫さんは14年前、若年性認知症を発症していたのだった。
早期退職し介護生活続ける一広さんは、薫さんとの日々を手記にしたためるように。
それはやがて1975通のラブレターへととなっていく...

※体調がすぐれない時は、参加をご遠慮下さい。
※中止になる場合がございます。

パネル展示「あしたのわたしと認知症」

会期： 9月22日(日)～10月14日(月・祝) ※最終日16:00まで
場所： 宮代町立図書館 展示ホール

- ◆ 認知症を知らず
- ◆ 認知症にやさしいまちづくり
- ◆ 認知症でも安心して暮らすための参考情報
- ◆ 認知症への理解や介護に役立つおススメ本の紹介
- ◆ 宮代町の小学生が描いた「心のふれあい絵手紙」 など

協力： 宮代町(健康介護課)、宮代町社会福祉協議会、日本工科大学



よみうり回想サロン in みやしろ

日時： 9月29日(日) 14:00～15:30
場所： 宮代町立図書館ホール

認知症の予防に効果があるといわれている回廊法、暗和 20 年代の新聞記事や関連映像が
収録された DVD を使って当時の暮らしを振り返ります。レクリエーションも行います。

日本工科大学特別講演会

『認知症の人も当たり前に出でできるまちづくり ―パブリックイレイの研究―』

日時： 10月14日(月・祝) 14:00～15:30

場所： 宮代町立図書館ホール

講師： 野口祐子教授（建築学部建築学科生活環境デザインコース）

まちの中のトイレが問題なく使えるかどうか、認知症の方の外出を左右します。
認知症の方に配慮した公共トイレの空間や設備に関する研究とその実践について紹介します。

昭和20年代編 よみうり 回想サロン in 宮代

昭和20年代の出来事をテーマに、クイズ形式でDVDを鑑賞します。
当時の新聞記事やニュース映像でタイムスリッ핑してみませんか？



特別企画

休憩時間に『宮代みんなのふくカルタ』を
使用した**ポッチャかるた大会**を開催！
座った状態でOK！カルタを楽しみましょう！

2024年9月29日(日)

14:00~15:30

【宮代町立図書館ホール】

町内循環バス保蔵センター前 徒歩1分

ミヤシロチョウワッ
トショガ
0480-34-9944

9月は認知症月間です 2024年度 宮代町立図書館 認知症月間 「共に生き ともに歩もう 認知症」

● 認知症月間とは

1994年、国際アルツハイマー病協会(AOI)と世界保健機関(WHO)は共同で、毎年9月21日を「世界アルツハイマーデー」と制定しました。また、9月を「世界アルツハイマー月間」と定め、様々な取組を行っています。それに合わせて日本では、令和6年(2024年)11月1日に施行された「共生社会の実現を推進するための認知症基本法」において、9月を「認知症月間」と定め、認知症についての関心と理解を深める行事が、全国各地で行われます。

認知症月間オンライン https://www.soronline.go.jp/data_ren/calendar/202409/event-3005.html

情報最終確認日：2024年8月1日 宮代町立図書館

● 日本での取り組み

厚生労働省のウェブサイト、認知症施策ページでは様々な情報を見ることができます。認知症についての冊子のダウンロードもできます。

厚生労働省ホームページ「認知症施策」

<https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/husho/kai-go/kai-go-kourei/sha/sutchi/index.html>

情報最終確認日：2024年8月1日 宮代町立図書館

● パネル展示「あしたのわたしと認知症」

会期：9月22日(日)~10月14日(月・祝) ※最終日16:00まで

場所：宮代町立図書館 展示ホール

- ◆ 認知症を知ろう
- ◆ 認知症にやさしいまちづくり
- ◆ 認知症でも安心して暮らすための参考情報
- ◆ 認知症への理解や介護に役立つおすめ本の紹介
- ◆ 宮代町の小学生が描いた「心のふれあい絵手紙」 など

協力：宮代町(健康介護課)、宮代町社会福祉協議会、日本工業大学



● 日本工業大学特別講演会

「認知症の人も当たり前に外出できるまちづくり ―パブリックトイレの研究―」

日時：10月14日(月・祝) 14:00~15:30

場所：宮代町立図書館展示ホール

講師：野口祐子教授(建築学部建築学科生活環境デザインコース)

まちの中のトイレが問題なく使えるかどうか、認知症の方の外出を左右します。認知症の方に配慮したパブリックトイレの空間や設備に関する研究とその実践について紹介します。

日本工業大学特別講演

認知症の人も当たり前に外出できる まちづくり
―パブリックトイレの研究―

日時：10月14日(月・祝)

14時00分~15時30分

場所：宮代町立図書館 ホール

講師：野口 祐子氏

日本工業大学 建築学部建築学科 生活環境デザインコース 教授



今年発表された認知症患者の有病率の調査統計によると、2030年には高齢者の約14%が認知症で、さらに軽度認知障害を加えると3割になるといわれています。それにも関わらず、まちづくり、特にハード面の環境は認知症の方に配慮したものとは言えません。

まちのトイレについては、「水を流そうと思って非常ボタンを押してしまった」、「鍵が開けられなくなった」など認知症の方の不便や不安を感じる声は少なく、トイレの後に行方不明になったという深刻なトラブルも発生しています。駅やデパート、公共施設など、まちの中のトイレが問題なく使えるかどうか、認知症の方の外出を左右します。

認知症の方に配慮したパブリックトイレの空間や設備に関する研究とその実践について紹介します。

講師紹介

障害のある人の障害特性に合わせた住環境デザイン、認知症高齢者のための空間デザインに関する調査研究、高齢者・障害者の施設内、施設外における環境整備、埼玉県国土利用計画審議会委員、埼玉県建築士審議会委員、さいたま市福祉のまちづくり推進協議会副会長、同パリアフリー部会委員、宮代町社会福祉協議会理事。

主催：宮代町立図書館 0480-34-9944

介護のキーパーソンって誰??

介護のキーパーソンとは、介護を受けるご本人に代わり意思決定をする人のことを指します。

キーパーソンは介護される方の配偶者、実子、医療や介護支援先との連絡窓口(緊急連絡先)役である主たる介護者になることが多いです。

意思決定をする方は介護される方の状態に合わせて受けるサービスの内容を決めたり、家族の意向を取りまとめ治療方針を決定したりなど、これまでとした事柄から大きな決断まで判断をしていかなければなりません。

また、物事の決定までにあまり猶予が無い時もあるため、助けになる情報をあらかじめ知っておくことはとても大切です。
ここでは認知症介護の流れに沿って関連資料をご紹介します。

認知症介護、どうなる? どうする?

介護する人のための
ブックリスト

2024.9 宮代町立図書館

そろそろ期 におすすめ

《老人性うつ・軽度認知障害・予防について》

- ・『認知症かな?と思ったらすぐ読む本』 朝田 隆/監修 技術評論社 978-4-7741-8691-7 493.75 〃
- ・『認知症と見分けにくい「老年期うつ病」がよくわかる本』 三村 純/監修 講談社 978-4-06-299718-4 493.75 〃
- ・『家族で「軽度の認知症」の進行を少しでも遅らせる本』 内門 大文/監修 大和出版 978-4-8047-4388-0 493.75 〃
- ・『70歳から聴覚・耳鳴り・認知症を防ぐ対処法』 石井 正則/著 さくら舎 978-4-86581-420-0 496.8 〃
- ・『認知症知らずの脳活生活・脳活ごはん』 朝田 隆/著 さくら舎 978-4-86581-409-5 493.75 〃
- ・『その症状って、本当に認知症?』 朝田 隆/著 法研 978-4-86513-510-7 493.75 〃

《認知症について》

- ・『親の認知症とお金が不安です』 上大宛 トメ/著 主婦の友社 978-4-07-454876-7 493.75 〃
- ・『文系のための東大の先生が教えるよくわかる認知症』 ニュートンプレス 978-4-315-52737-7 493.75 〃
- ・『認知症大全』 齊藤 浩子/著 小学館 978-4-09-311538-4 493.75 〃
- ・『家族のためのはじめての認知症ガイド』 松本 慎史/編著 中央法規出版 978-4-8058-8878-9 493.75 〃
- ・『認知症世界の歩き方』 荒 知介/著 ワイツ社 978-4-908044-32-7 493.75 〃
- ・『認知症世界の歩き方 実践編』 荒 知介/著 issue+design 978-4-9912971-0-6 493.75 〃
- ・『マンガ認知症日和』 矢部 太郎/著 かんき出版 978-4-7612-7651-5 マンガ 726.1 1A ※電子図書館にも所蔵あり

《文芸作品からイメージする:くらし》

- ・『長いお別れ』 中島 京子/著 文芸春秋 978-4-16-390265-4 913.6 78 ※大宮本も所蔵あり
- ・『ことこここ』 阿川 佐和子/著 KADOKAWA 978-4-04-107101-4 913.6 78

《宮代町の相談先》

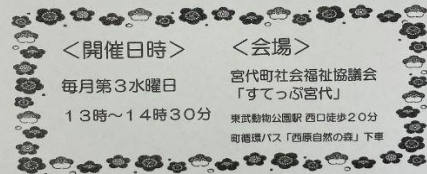
- ・冊子『高齢者困りごとサポート』 無料配布、ダウンロード
<https://www.town.miyashiro.lg.jp/cs/files/content/0000020/20904/humari.pdf>
- ・資料『宮代町認知症ケアパス』 無料配布、ダウンロード
<https://www.town.miyashiro.lg.jp/cs/files/content/0000000/817/mintishoapp.pdf>

介護者サロンみやしろ

「介護者サロン」って?

ご家族を介護している方たちに気軽に来ていただいて、
介護の不安や悩み、思いを語り合う場所です。

ちょっと心と身体のひとやすみに来ませんか?



サロンで話されたことは、スタッフはもちろん介護者も守秘義務があることをいつも確認しています。埼玉県介護者セミナーの講習を受けたスタッフがボランティアで運営しています。

主催：介護者サロンみやしろ
協賛：NPO法人さいたまNPOセンター
後援：宮代町 宮代町社会福祉協議会
問い合わせ先 介護者サロンみやしろ
TEL 090-9953-6688 (佐谷)



話したい方 大募集

「みやしろ傾聴ボランティアでは」養成講座を受講したボランティアが、あなたのお話にしっかり耳を傾けます。

秘密は絶対に守りますので安心して
お話しください【とにかくお喋りをしたい】
【不安を聞いてほしい】どんな内容でも
構いません。お気軽にお越しください。

*混雑時には、人数制限させて頂く場合がございます。

日時：毎週金曜日 14:00～16:00

場所：すてっぴ宮代(宮代町社会福祉協議会) 交流スペース
問合せ：宮代町社会福祉協議会 32-8199

町循環バス「西原自然の森」下車

